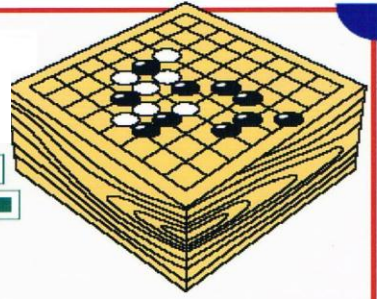


会報 第18号 平成25年2月20日  
 栄区囲碁ファンにおくる囲碁情報紙

# さかえの石音

いしおと



栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部

## 新春・22チームが一堂に 栄区地域交流囲碁大会(1月13日)

栄区各地域で活躍の囲碁愛好会や囲碁クラブ 22チームが一堂に集い、日頃の研鑽を競うとともに、囲碁仲間の親睦を図った。参加者も中学生から 93歳の長老まで、碁歴では栄区のトップクラスの高

段者から級位者まで幅広い囲碁仲間が集い新春囲碁活動のスタートに相応しい大会となった。大会後は場所を宴会場に移し親睦会が行われ相互の健闘を称えあい、囲碁愛好家の一日を終えた。

### 大会成績

	優勝	準優勝	第3位
A	本郷台囲碁クラブM	棋楽会A	上郷金
B	棋楽会B	湘南桂台囲碁囲碁愛好会B	いの山フランチン会A
C	上之町囲碁クラブ	楽碁会本郷部会	桂台自治会囲碁クラブB

### 全勝賞

今村五段、佐野五段、安積五段、融四段、丸山四段、片岡四段、澤田二段、原三段、桜井二段、荒波二段、乙川二段、三箇二段、小網初段、鶴岡3級、



「各地区から前回は上回る 22チームの参加があり感謝しています。ただ今回は女性の参加がなかった、今回は是非」と

久保会長・挨拶

### ◆ 勝ち取りました フロック優勝.. !!



本郷台囲碁クラブ

日頃のライバルもチームワークで



棋楽会 B

主将が全勝で引張って



上之町囲碁クラブ

片山四段・鶴岡3級が大車輪

### ◆ 友好の宴、和気あいあいと



今が青春、栄囲碁界の長老の乾杯で

勝利の笑顔? →



勝利を祝い



過去を語り



ライバルへの勝利を語る

成果は上上  
笑顔・笑顔



勝利の美酒に酔い



無事終了にほっと一息・幹事団



# 栄区に根付いた囲碁交流・楽碁会

## 石音グラフィティ

### ◆ 栄区に楽碁会あり

栄区囲碁普及会が囲碁教室を開いて8年、この教室の卒業生および受講生が栄区の各地域で囲碁を通し地域に溶け込んだ活動をしている。そのひとつが楽碁会である。今回はこの楽碁会を紹介したい。

### ◆ 楽碁会の設立と経過

栄区囲碁普及会の囲碁教室「上達コース」が一期6か月、受講期限1年で開始されたがほとんどの受講者は初段になることなく級位のまま修了となった。碁の面白さを知り、対局を楽しめる仲間も出来たのに、「対局する場所が無い」と云う声が強くなった。そこで、教室修了者の高橋利夫さんと普及会関係者が協力し、級位者が碁を楽しむ会を立ち上げることに平成17年10月「楽碁会」が誕生した。本郷地区センターでの教室終了後の午後（土曜日）を集合対局日と定めた。その後、水曜教室（豊田地区センター）、金曜教室（上郷地区センター）の関係者間でも楽碁会が誕生し、豊田地区では飯島コミュニティに支部（火曜）を置くまでになった。現在は総会員数180名を超える囲碁愛好家団体に成長、栄区の文化活動の重要な役割を担っている。（情報提供者・植田米男・中村光良氏）



### ◆ 組織

各企業で働いてきた人が多く、組織はしっかりしている。互選で選ばれた代表幹事のもとに、事務局、企画、会計、会計監査を選任している。

### ◆ 会費（各部会共通）

- ・入会金 500 円
- ・年会費 3600 円（月300 円）
- ・同金額で各部会参加可（所属名札持参）

### ◆ 特典

- ・各部会の集合対局参加資格
- ・各部会の大会及び合同大会の参加資格
- ・問題集の無料入手
- ・インストラクターの指導碁

### ◆ 集合日

本郷部会	土曜日午後	本郷地区センター
上郷部会	金曜日午後	上郷地区センター
豊田部会	水曜日午後	豊田地区センター
飯島支部	火曜日午後	飯島コミュニティ

### ◆ 楽碁会・本郷部会

部会のなかで一番早く平成17年10月に設立され、8年目を迎える。集合日が土曜と云うことと、場所が栄区の中央に位置することから3部会の中でも総数78名（内女性15名）と最大の部会となっています。集合対局日には、各々が各持ち点でのハンディ戦で、対局を楽しんでおり、また年2回の部内大会（4クラス）を実施、各自の腕前を披露して頂いています。今年1月に行われた栄区地域交流囲碁大会には部会で1チーム編成、参加し堂々の2位を獲得しました。11月には3部会合同の大会幹事を担当することになっています。



「常時30名以上の参加者があり会場確保が悩みの種」とうれしい悲鳴！  
北原文男・代表幹事

問合せ先： 045-892-5630

### ◆ 楽碁会・豊田部会

この会の目的は囲碁を楽しみながらメンバーと交流することにより、より人生を豊かにし、さらに人格を高めてゆくことを願ったものです。またこの会の存在が地域文化活動にも寄与していると自負しています。豊田部会は21年に発足し、現在約50名の会員が活動しており、メンバーには他区からの参加者もあり女性も多数在籍しています。毎週水曜日の午後、豊田地区センターを拠点に集合、対局を楽しんでいます。また他部会と同様、囲碁大会を開催（今年は2月・7月）日頃の研鑽を披露する場としています。森靖雄・代表幹事



問合せ先： 045-893-3791

◆ **楽碁会 3 部会合同囲碁大会・他**

合同大会 平成 24 年 11 月 21 日(豊田地区センター)



西田達平氏

参加者 66 名

優勝者 (敬称略)

- A グループ 内田英之(本郷)
- B グループ 田島芳伸(本郷)
- C グループ 西田達平(豊田)
- D グループ 佐藤寿子(本郷)



地域囲碁交流大会  
Bブロック第2位の  
楽碁会本郷部会の  
皆さん

◆ **級位者が主力、女性も多数**



この部会は、他の囲碁同好会に見られない特色がある。一つは**級位者が 6 割以上**を占めていること、ふたつ目は**女性のメンバーが多い**こと、そして何よりも素晴らしいのは対局日の**熱気**。一般の大会では到底及ばない、会場の雰囲気や文字や写真では、お伝え出来ないのが残念です。記者評

◆ **入会を希望される方**

各部会の代表に直接電話で申し込んでください。

◆ **楽碁会・上郷部会**

当部会は会員数約 60 名で構成され、環境に恵まれた上郷地区センターを拠点に、金曜日の 12 時から 18 時まで活動している。他部会同様に部会囲碁大会を年 2 回開催しており、他団体主催の大会にも積極的に参加、先に行われた地域交流大会では、上郷金チームとして参加のメンバーが3位、また上之町囲碁クラブを優勝に導いた片岡、鶴岡両氏は全勝賞も合わせ獲得した。

上郷部会・代表幹事 越後屋隆氏レポート



地域交流会活躍の  
片岡四段・鶴岡 3  
級



対局風景

問合せ先：045-893-1435 越後屋

◆ **2013 年栄区囲碁カレンダー**

1 月 13 日	栄区地域交流大会	(連盟)
2 月 17 日	支部対抗親善大会	(棋院)
3 月 03 日	春の文化祭・区民大会	(文協)
3 月 03 日	鎌倉子供大会	(鎌倉市)
3 月 23 日	1 4 期上級教室修了式	(普及)
3 月 24 日	1 4 期初級教室修了式	(普及)
4 月 06 日	1 5 期上級教室開講式	(普及)
4 月 07 日	1 5 期初級教室開講式	(普及)
6 月 02 日	横浜市各区対抗戦	(市連合)
6 月	囲碁連盟総会・会員大会	(連盟)
6 月 16 日	横浜市級位認定大会	(市連合)
6 月 30 日	棋院支部段級位認定大会	(棋院)
6 月 30 日	親子囲碁教室	(棋院・普及)
7 月 15 日	こどもとおとなの囲碁大会	(普及)
9 月	栄区民秋季大会	(連盟)
9 月 16 日	棋院支部ペア碁大会	(棋院)
10 月 27 日	神奈川県ペア碁大会	(県連盟)
11 月 3 日	横浜市各区対抗戦	(市連合)
11 月 4 日	秋の芸術祭・囲碁まつり	(文協)
11 月 17 日	横浜市囲碁段位戦	(市連合)
12 月 23 日	棋院支部段級位認定大会	(棋院)
12 月 23 日	親子囲碁教室	(棋院・普及)

注) 紙面の都合上、一部載せていない大会があります  
注) 開催日は変更になる場合があります、事前に確認要。  
**普及**(栄区囲碁普及会) **連盟**(栄区囲碁連盟)  
**棋院**(日本棋院栄支部) **市連合**(横浜市連合会)  
**文協**(栄区文化協会)

◆ **楽碁会豊田部会・飯島支部**

豊田部会設立より遅れること 1 年準備期間を経て平成 20 年 4 月部員の要望から生まれました。メンバーも豊田部会と同じ、集合日が飯島コミュニティハウスを使用し、第 1、第 3 火曜日に開くことにしている。この支部は級位者の参加が多く有段者への養成所みたいな活動になっています。いつか豊田部会から主役を奪いたいものです。



代表幹事・福島収氏



対局風景  
いつも 30 人近くが

問合せ先：045-891-3902 福島

# 黒瀧七段、新海五段を迎えて：段級位認定会・指導碁・親子教室を開催！

## 日本棋院横浜栄支部「主催イベント」(平成24年12月24日)

平成24年12月24日(クリスマスイブ)地球市民「あーすぷらざ」は、日本棋院よりプロ棋士・黒瀧正憲七段と新海洋子五段を迎え、段級位認定会、プロ棋士による指導碁、親子教室など盛り沢山の企画に120名を超す参加者は大喜びだった。親子教室では子供たちに新海プロより修了証がひとりひとりに手渡され喜びのクリスマスプレゼントになった。腕自慢には両プロによる指導碁が用意される等、多くの支部会員の支援により参加者みんなが楽しめる、素晴らしい1日となった。また認定会を戦った参加者たちも懇親会では審判を務めた支部会員役員ともども和気あいあいと囲碁談義を楽しんだ。

◆**第10回段級位認定大会**：44名が参加し、二段までの免状獲得に熱い戦いを繰り広げた。その結果二段と初段が各3人及び9人の昇級者が誕生。



【対局風景】



◆**黒瀧正憲七段と新海洋子五段による指導碁**：  
午前午後5面打ちが行われ、初段から五段の会員が日頃の研鑽ぶりを発揮し腕試しに臨んだ



☆黒瀧七段は5人づつ2回に分けて熱血指導



☆新海五段は午後5人に優しく(?)指導



☆安藤四段(中2)は五子で黒瀧七段に挑戦!採譜後大盤解説を受けた



☆上級クラスの子供達に指導、4人とも貴重な体験ができた大喜び



認定会々場



◆**新海五段による親子教室**：30名を超す親子が入門講座、連碁を楽しみ、又上級者の子供5人は指導碁にチャレンジさせて貰った。



☆修了証書を手し、子供達は両先生とパチリ



☆親子で指導を受ける



☆連碁を楽しむ

◆**プロ棋士による大盤解説**：黒瀧プロが有段者向けに又新海プロが級位者向けにと、それぞれ別の部屋で当日のプロ指導碁から1局を丁寧に、またユーモアを交え解説してくれた。



◆**第2部**：プロ棋士との交流、会員同士の懇談を楽しむ懇親会があーすぷらざ内のレストラン<メルヘン>にて開かれ、大いに飲み、食べ楽しんだ。



☆黒瀧プロは肥塚支部長、坂田副支部長、杉浦普及会々長と、新海プロは支部役員の諸氏と和やかに談笑

【編集後記】取材を通し感じたことは、囲碁に対する熱意が栄区に素晴らしい組織を創り上げたということです。地域に根付いた「級位者中心の活気のある会は全国でも類を見ないのでは」と、関係諸氏に敬意!!

◆編集委員：牧野博(委員長)  
道休俊和、臼井道雄、橋本侃、山中正巳、佐藤中勇、興野富男、小田武史  
◆発行者：杉浦次利(栄区囲碁普及会々長)